

目的

信州学び円卓会議における議論の具体化を目指し、まずは検討が急務である中山間地域の学びのあり方に焦点をあて、特に人口減少の著しい木曽・南信州地域を中心に、各地域において議論を展開し、具体的な取組に繋げていく。

実施内容 (1) 木曽地域の行政関係者、学校関係者を中心に全国の先進取組事例などを地域全体で学ぶ

回	日時	対象	内容
1	令和6年5月8日 13:00~14:15	首長・教育長・ その他中山間地 域の学びに関心 のある人 37人	<ul style="list-style-type: none"> ・ゲストスピーカーによる講演 千葉大学 副学長・教育学部教授 貞広 齋子 氏 「学校再配置・魅力化とネットワーキング ～現状と方向性について～」 ・地域課題等について意見交換  
2	令和6年9月2日 10:30~12:00 令和6年9月3日 15:30~17:00	各市町村、各市 町村教育委員会、 学校関係者、そ の他教育関係者 76人	<ul style="list-style-type: none"> ・事例発表 テーマ「地域の持続可能性を高める学びの広域的な連携について」 【9月2日】 ①北海道 更別村教育委員会 「小規模自治体間の連携による学校教育環境の充実に向けた工夫」 ②福島県 富岡町教育委員会 「地域を超えた学びの連携について」 【9月3日】 ③岐阜県 羽島郡二町教育委員会 「共同設置教育委員会の運用について」 ④大分県 玖珠町教育委員会 「"極"小規模地域における学びの保障のための取組」 ・円卓会議メッセージについての意見交換

地域版信州学び円卓会議の取組状況について

実施内容 (2) 南信州地域西部3村(阿智村、平谷村、根羽村)の現状・課題把握

- ・人口減少、少子高齢化が進む南信州地域の中で、下伊那西部地区(阿智村、平谷村、根羽村)に焦点をあて、自治体及び学校等における教育に関する現状・課題を整理

今後の予定

(1) 木曽地域

- ・これまで、全国的なトレンド及び先進事例を学んできたため、1月に開催予定の学習会では、県内及び近隣県における取組の事例をテーマに学習会を開催予定
- ・今年度の勉強会を通じて、行政関係者及び教育関係者が共通の課題認識を持つことができた
- ・今後は、木曽地域振興局において、教育分野における広域連携について研究していく予定

(2) 南信州地域

- ・これまで、下伊那西部三村(阿智村、平谷村、根羽村)の自治体及び教育機関への聞き取りを行ってきた。その結果を個別に各教育長へ報告を行い、意見交換を行う予定